敦高PTAだより

VOL.99

Tonkou PTA Correspondence

発行日／令和7年3月3日
編集･発行／福井県立敦賀高等学校PTA総務委員会
印刷／株式会社ハクケン
敦賀高校ホームページ
http://www.tonkou.ed.jp/

1-1

1-2

1-3

1-4

1-5

2-1

2-2

2-3

3年生

1-6

1-7

2-4

2-5

2-6

2-7

2-8

ご卒業によせて

卒業に向けて

ＰＴＡ会長　宇野　精浩

卒業生の皆様、いよいよ卒業ですね。この3年間は楽しかったですか？辛いことや悲しいこと、色々な想いがあったかと思います。これから皆さんは、進学・就職と新たな道へと旅立ちますが決して一人ではありません。新たな学校や就職先での仲間や先輩、後ろを見れば我々保護者や先生方が見守っています。安心して新しい道を歩んでください。

これからの皆さんには、責任というものが付きまといます。社会人になる人はもちろんですが、進学する人にも責任が伴います。進学先でアルバイトをする人も多いと思います。働くということは、働き先の会社の看板を背負うということですので、正社員であろうとアルバイトであろうと責任は伴います。その責任を良いプレッシャーとして受け止め楽しめるようにこれからも頑張ってください。

校長先生をはじめ先生方におかれましては子供たちのことをいつも温かい目で見守っていただきありがとうございます。おかげで子供たちは新たな道へと進むことが出来ます。ありがとうございます。

最後に、保護者の皆様におかれましては、平素はPTA活動にご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。私たち保護者は、これからも地域の大人としてわが子だけではなく敦賀高校の生徒達を見守りつづけていきましょう。

笑顔の挑戦を応援します

校長　山本　泰弘

PTA会員の皆様には、日ごろから本校教育活動に対し、ご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業誠におめでとうございます。

さて、卒業生が入学した令和4年度から新学習指導要領が年次進行で実施され、高等学校等の特色化・魅力化に向けた改革がスタートしました。また、成年年齢や裁判員等の対象年齢が18歳に引き下げられました。本校においても、探究を大きな柱とした教育活動をはじめ、生徒の自律できる時間確保のために32時間とした授業時間数、校則改正、学年毎の教室配置、自ら企画・実行した研修旅行等々、生徒が主役となる高等学校教育の実現に向けて取り組んできました。卒業生が、その先頭を走り、後輩達へロールモデルを示してくれた活躍は、多くのメディアで取り上げられました。それらをあたたかく後押ししていただいたPTA会員の皆様、地域の方々に改めて感謝申し上げます。

１年前の2024年3月に北陸新幹線が敦賀まで開業し、多くの観光客が訪れ、敦賀の街は大きく賑わっています。しかし、2年目以降が勝負だと言われているように、本校においても「できること」ではなく「目指すべきこと」を常に確認し、生徒の皆さんが安心・安全に生活し、笑顔で挑戦できる高校を目指して参りたいと考えております。

卒業生の皆さんも、本校で培った自主自律の精神を今後の新たなステージにおいて発揮し、笑顔で新たな挑戦をしてくれること、皆さんが仲間とともに社会を変えてくれることを大いに期待しています。

未来を描く力

進路支援部長　永田　学

平素よりPTA活動を通して、本校の教育活動にご支援・ご協力賜り、ありがとうございます。

時代の変化がますます加速する中、進路選択は単なる学業や就職の枠を超え、より広い視野と柔軟な思考力が求められる時代に突入しています。大学入試においては、探究的な学びや課外活動の成果が評価される機会が増え、また就職では、専門的なスキルに加えて、人間性や適応力といった「人としての力」も重視されるようになっています。このような社会状況において、進路支援部では、生徒一人ひとりが自分らしい未来を描けるよう、全力でサポートして参りました。

保護者の皆様にも、お子様が目標に向かって挑戦する姿を温かく見守り、ときには新たな視点を提供する「伴走者」として寄り添っていただければ幸いです。お子様が描く未来は、決して一つの「正解」だけではなく、挑戦や試行錯誤を繰り返しながら築かれていくものです。その過程で何を考え、どのように行動したかが、これからの社会で活躍する基盤となります。

進路支援部としても、お子様が「未来を描く力」を磨き、自信を持って次のステージに進めるよう、卒業式を迎えた後も引き続き支援を続けて参ります。お子様が納得のいく未来を手にするために、教職員一同、最後まで力を尽くして参りたいと存じます。

二州４校合同レクリエーション大会

PTA総務委員会 委員長　浅野　裕美

10月5日㈯に、二州地区4校合同レクリエーション大会が開催されました。昨年行ったアリーナボウル敦賀でのボウリング大会が好評でしたので今年度もボウリングに決まりました。参加者は4校合わせて26名集まり、6チームに振り分けて2ゲームの合計得点で競いました（優勝チーム、個人1位、ブービー賞には景品あり）。他校との混合チームでしたがどのチームも笑いあり、拍手ありと大変な盛り上がりでした。そして大会後は、情報交換会（懇親会）が行われ、28名が参加しました。今年度、敦賀高校は幹事校として色々事前準備が大変でしたが、委員さんの協力のもと当日はスムーズに運営することができました。（15時～17時ボウリング、17時30分～19時30分情報交換会）皆さん疲れた様子もなく最後まで楽しんでおられました。次回、レクリエーション大会の参加募集案内がありましたら、ぜひご参加いただけたらと思います。

秋の交通安全街頭指導

PTA健全育成委員会 委員長　橋本　雄一郎

9月24日㈫～26日㈭の3日間、交通安全街頭指導を行いました。指導場所は、①「敦高前の押しボタン信号前」②「平和町（魚平前）交差点」③「木崎通りファミリーマート交差点」④「敦高裏交差点」の4カ所。健全育成委員会は、①②の2ヵ所を1～2名で担当しました。指導ポイントとしては、スマートフォン及びイヤホンの使用運転（自転車）ですが、さすがに学校付近ということもあってか、そんな生徒は皆無（おそらく、そこは普段学校から厳しく指導されているのではないでしょうか）。もしそんな生徒がいたら、どう声をかけようかとドキドキしましたが、全く問題はなく、静かに登校していました。終わってみれば、指導というよりは挨拶運動のようで、楽しく参加させていただきました。ただ、事故というのは「一瞬の気の緩み」と「偶然」が重なって起こるものです。「ながらスマホ」が社会問題になっていますが、1人1人がそのリスクを意識するべきだと思います。その点を頭の片隅に置いたうえで、素晴らしい高校生活を楽しんでいただきたいです。

祝 8冠達成

全国商業高等学校協会が主催する検定試験で、情報経理科2名、商業科1名が8種目の1級を取得するという快挙を成し遂げました。

写真は左から、

情報経理科
田中そらさん(3-4)
小林侠喜さん(3-4)

商業科
鈴木瞳さん(3-3)

敦高21世紀塾　Sトーク

PTA進路委員会 委員長　柴田　和彦

進路委員会では11月25日㈪にSトークを開催いたしました。今年度は数年ぶりに対面形式とし、地元で活躍されている企業様4社をお招きしご講演いただきました。普段聞くことのできない職場でのリアルな話を聞くことができ、生徒からも沢山の質問が飛び交い活気のある時間でした。1年生にとっては今後の進路を考えるうえでとても参考になったのではないでしょうか。昨年までの動画配信では沢山の職種が視聴できる良さがあり、今回のような対面形式ではリアルに講師と対話できる良さがあります。今後は対面形式と動画配信を両方活用していければ、いろんな事を知る機会になると思います。進路委員会では生徒たちの進路や将来について様々な気づきが持てる機会を提供できればと考えます。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

令和6年度「敦高21世紀塾　Sトーク」講師一覧

お名前	所　属
益田　由美　様	美容室Prink　CEO
大工　智史　様	東洋紡株式会社 敦賀事業所 総務部 労務グループ 労務係長
吉田　雨荷　様	東洋紡株式会社 敦賀事業所 総務部 労務グループ
北村　睦　様	敦賀市役所 まちづくり推進課　課長補佐
宇野　精浩　様	有限会社 宇野電気商会　代表取締役常務

令和6年度 全国高等学校総合体育大会

ありがとうを強さに変えて 北部九州総体 2024

令和6年度全国高等学校総合体育大会が、九州北部で開催されました。大会には多くの生徒が出場し、活躍しました。また、見事入賞を果たした選手もいました。

【インターハイ出場者】

陸上部
上山瑠奈さん(3-5)
川上昊太郎さん(3-6)
山本倖希さん(3-6)
(男子やり投 第6位62m31)
神園弥優さん(3-7)
(女子100mH 第2位13"53)
山田笑梨さん(2-3)
宮本夢羽さん(2-6)
森愛華さん(2-6)
筧湖乃栞さん(2-7)
川越春花さん(2-7)
江戸唯愛さん(2-8)
黒原さつきさん(2-8)
宮本愛加さん(1-5)

剣道部
【女子団体】
窪田咲月さん(3-2)
森川沙恵さん(3-3)
岸本歩愛さん(3-7)
小堀心々音さん(2-5)
狩川怜那さん(2-7)
(個人戦も出場)
山下心優さん(2-8)
(個人戦も出場)
岩瀬こはさん(1-7)

山岳部
【男子団体】
山崎悠さん(2-2)
三浦綾人さん(2-5)
倉本悠煌さん(2-6)
成瀬篤生さん(1-2)
【女子団体】
荒井和伽奈さん(3-1)
和田瞳さん(3-2)
岩橋美琴さん(3-4)
稲葉はるかさん(3-5)

男子ソフトテニス部
大浦林斗さん(3-3)ペア
小林奏來さん(2-4)ペア
久保寛人さん(3-4)ペア
田辺陽平さん(2-3)ペア
森口克明さん(2-1)ペア
金森竣大さん(1-7)ペア

女子ソフトテニス部
松原乃愛さん(3-4)ペア
渡辺笑理さん(3-4)ペア

卓球部
村川陽仁さん(2-2)ペア
大山北斗さん(2-5)ペア
光友陽飛さん(2-6)

柔道部
川島由愛さん(2-8)

水泳部
松本美南さん(1-3)

全国高P連茨城大会

PTA副会長　田中　洋平

8月22日㈭、23日㈮の2日間茨城県水戸市にて、第73回全国高等学校PTA連合大会が開催されました。本校からは、山本校長、藤木先生、田中の3名で参加しました。北陸新幹線が開業し会場までのアクセスが良好で新幹線の有効性を実感致しました。

初日は弘道館事務所主任研究員の小林様による「教育の過去、現在、未来～故きを温ねて新しきを知る～」を聞かせていただきました。2日目は表彰式があり、本校PTAが表彰されました。今年も多くの参加者が集まり、全校各地でPTA活動に尽力されている方々のお話を聞き、とても有意義なものとなりました。

北信越P連大会長野大会

PTA副会長　森野　宏一

7月5日㈮、6日㈯の2日間、令和6年度北信越地区高P連研究大会が長野市で開催されました。こういった研究大会への参加は初めてでありましたが、1日目は、他県のPTA活動を知ることができ、今まで経験したことのない活動があることを知り、とても新鮮な気持ちになることができました。2日目は、冬季オリンピックに出場していた小平奈緒さんの講演を聞くことができ、これまでの努力や失敗、経験などから、改めて考えることの大切が分かりました。そして、令和7年度はいよいよ福井大会となります。嶺北の高校を中心に準備していますが、敦賀高校も積極的に協力し、さらに良い大会となるよう頑張っていきましょう。

キャリアガイダンス研修会

PTA会長　宇野　精浩

9月7日㈯、福井県生活学習館にてキャリアガイダンス研修会が開催され、わが校からは田中会計、大竹総務副委員長、藤木先生、丸谷先生、宇野の5名で参加してきました。

ベネッセ教育総合研究所主席研究員の山下氏による「これからの社会を生きる我が子の進路選択にどう向き合っていくか」と題した講演でした。今回の講演を聞き私たち保護者の立ち位置や子供たちとの接し方など、私たちが子供の時とは全く環境が違うため、こういった講演会を聞くことで子供たちとの距離感を少しでも縮めることができたらと思いました。保護者から自立支援者へとお話があり、頷くことばかりで高校を卒業したら自立を少しずつしていくということが分かりました。これからは自立していく我が子を応援・支援していき少し寂しいですが子供たちが巣立っていく姿を見届けていきましょう。

福井県高等学校PTA連合会研究大会

PTA副会長　笠島　郁子

11月2日㈯、福井県高等学校PTA連合会研究大会が福井市のAOSSAで開催され、森野副会長、田中会計、山本校長、藤木先生と参加させていただきました。今回は、書家そしてプレゼンテーションクリエイターの前田鎌利氏による「念い（おもい）を伝える」という題でした。プレゼンとは、どんなに良いアイデアがあっても、組織的なGOサインを得なければ、一歩も前に進めることができない。そこには、相手の「感情」を動かす必要があり、そこで「共感」→「信頼」→「納得」→「決断」というストーリーでプレゼン資料を構成することで、説得力を生み出すという講演を拝聴しました。この内容は、今後の子育てや仕事などさまざまな場面でとてもためになると感じました。また、科学技術高等学校、若狭高等学校がPTA活動について発表を行い、その内容は、PTA全体で取り組む学校祭バザーや強歩大会、そしてPTA会員に進路について考えて頂く機会とする「就職内定者との懇談会」を開催しているなど、どれも今後のPTA活動を行っていくうえで参考になる内容でした。私たち保護者もPTA活動を通じて、生徒や学校との繋がりをより深め、生徒が安心安全に楽しく学校生活を送ることができるよう、励んでいくことの大切さを感じることができた研究大会でした。

ホワイトボードが寄贈されました

12月、北陸銀行奨学助成財団様から、本校へ教育用備品として、「5面ホーローホワイトボード（脚付き）」を寄贈していただきました。この度、ご寄贈いただいたホワイトボードは、放課後に自習室としても利用されている百周年記念会館「飛躍」に置かせていただいており、生徒同士がホワイトボードを使って学び合う姿もよく見られます。普段よく見られる両面タイプではなく、開閉可能で、5つの面を使える優れものです。今後も感謝の気持ちを忘れず、大切に使わせていただきます。

冷水機が寄贈されました

令和7年1月、有限会社宇野電気商会様から、本校へ「冷水機2台」を寄贈していただきました。これは、「冷水機を増やしてほしい」という敦賀高校生の声を聞いた生徒会が要望し、それに応えていただく形で寄贈していただきました。感謝の気持ちを忘れず、大切に使わせていただきます。

U～SHOW WHAT U HAVE～

令和6年度学校祭

黄

黄組団長　長谷川冬聖(3-6)
昨年の団長が学年関係なく話しかけ、接している姿を見ました。そこで僕も「人との繋がり」を大切にし、生徒全員が楽しめる学校祭を目指しました。準備期間中も含め、一日一日が忘れられない貴重な時間になりました。

青

青組団長　雄島佑斗(3-4)
私は団長として、明るく楽しい学校祭になるように盛り上げ役として務めました。色をまとめ、責任がある役目でしたが、青組全員の協力のおかげで総合優勝でき、達成感や喜びを味わうことが出来ました。また、体育祭では一丸となって応援したことも印象的です。良い思い出をありがとうございました。

赤

赤組団長　仲野翔太(3-3)
初めは、団長をすることに抵抗があり、するつもりはありませんでした。しかし、やってみて楽しいと感じることが多くありました。また、団長の立場として盛り上げることの難しさも痛感しました。お金では買えない貴重な経験、時間になりました。

緑

緑組団長　山本幸輝(3-7)
私は団長をする中で、周りに配慮することを意識して取り組みました。一部の人だけが楽しい学校祭にするのではなく、学校全体で楽しむ学校祭を作り上げることができました。学校祭終了後も周りの人への配慮を心がけています。

姉妹校ギムナジウムヴィンゼン校へ訪問

11月5日㈫～14日㈭の期間、校内選考を勝ち取った生徒10名がドイツハールブルク郡ヴィンゼン市を訪問しました。派遣生徒は、BBSヴィンゼン校の生徒宅にホームステイをしながらギムナジウムヴィンゼン校（敦賀高校と姉妹校）の授業等に参加し、現地の生徒や家族らと交流を深めるとともに、ドイツの暮らしや文化等について自らの体験を通して学びを深めました。生徒たちがそれぞれの活動に前向きに取り組む姿は、日独友好協会や学校の関係者、受け入れ家庭の保護者らに非常に好意的に受け止められ、生徒たちはヴィンゼン・福井の友好関係強化に大いに貢献できました。今回の研修で得たものを活かして、今後の学校における国際交流や外国語学習の場面、学校生活の全般において、他の生徒を牽引するリーダー的役割を果たしてくれることを期待します。

台湾の先生方の歓迎式典＆アテンド

10月23日㈬に台湾の先生7名を飛躍にてお出迎えをしました。商業科情報経理科の1・3年生総勢120名で、台湾の国旗を振り盛大に歓迎式典を行いました。敦賀高校の歓迎に対して台湾の先生方は非常に感激していました。その後、バスで移動し、ムゼウム・赤レンガ・氣比神宮を生徒が日本語で説明し通訳さんが中国語で伝えるといった形でアテンドしました。そして、カグールで昼食を食べながら生徒と意見交換会。その後は、神楽商店街をアテンドし、再びカグールで意見交換会を行いました。その意見交換会の中では、「心のこもったガイドが非常に印象的でした」「バイリンガルに英語でお互いの生徒達が交流できると良いですね」などの意見を聞くことができ、本校の生徒達も真剣に考えていました。天候もよく、最後はみんなで台湾の先生方を見送りました。後日、敦賀高校からのアテンドに感動して、台湾の他の先生方にもこの取り組みを紹介しますと賞賛の声をいただきました。通訳を介してのアテンドになりましたが、将来的には英語でやりとりができるくらいに本校生徒が成長してくれるきっかけになった活動でした。

祝 令和6年度 全国高等学校選抜大会出場

【柔道部】
岩尾佑成さん(2-7)
川島由愛さん(2-8)

【剣道部】女子団体
小堀心々音さん(2-5)
狩川怜那さん(2-7)
山下心優さん(2-8)
平口なつみさん(1-1)
園田夢萌さん(1-6)
岩瀬こはさん(1-7)
田中十愛さん(1-7)

祝 探究部（国語的分野）全国大会出場

探究部（国語的分野）が、昨年に引き続き全国の舞台に立ちました。張り詰めた緊張感の中、一戦一戦を大切に戦い抜きました。

◉小倉百人一首競技かるた
第46回全国高等学校選手権大会
敦賀高校チーム（福井県代表）
南光美羽さん(3-1) コネル愛里さん(3-5)
海端香奈さん(3-5) 西部七海さん(3-6)
梅木万莉さん(2-4) 塩谷美菜海さん(2-4)
赤澤菜月さん(1-2) 上塚朱寿さん(1-7)

◉第48回全国高等学校総合文化祭
小倉百人一首かるた部門
福井県チーム（福井県選抜）
南光美羽さん(3-1)
西部七海さん(3-6)
赤澤菜月さん(1-2)
上塚朱寿さん(1-7)

◉第20回全国高校生かるたグランプリ　福井県チーム（福井県選抜）
赤澤菜月さん(1-2) 上塚朱寿さん(1-7)

祝 第23回マーチングステージ全国大会出場

10月27日㈰、富山県総合体育センターで行われた「マーチングバンド北陸大会」に福井県代表として吹奏楽部が出場し、見事「金賞」を受賞、令和7年2月16日㈰に行われた「マーチングステージ全国大会」に推薦され出場しました。今大会は6年ぶりで、しかも19人という少人数での挑戦でしたが、部のモットーである「今日も全力!笑顔!本気!感謝!」で、応援してくださる方々のために全力で臨むことができました。

辻本野乃さん(3-3)
田中そらさん(3-4)
中村天音さん(3-6)
栃谷和仁さん(2-6)
寺島麗良來さん(2-6)
田原唯凪さん(2-7)
木原巴里さん(2-8)
清水優梨さん(1-2)
岡野春苗さん(1-3)
川合優月さん(1-3)
佐藤有希さん(1-3)
中下実優さん(1-3)
泉田茉以莉さん(1-5)
谷川響さん(1-5)
細川ちひろさん(1-5)
松永桃子さん(1-5)
森下乃愛さん(1-5)
小森七海さん(1-6)
小坂天音さん(1-7)

祝 敦高賞

研究・部活動等で特に他の生徒の模範となったとして、次の皆さんに敦高賞が贈られました。

小林奈央さん(3-1)
森野巧巳さん(3-2)
中田哉音さん(3-2)
村古真理乃さん(3-2)
鈴木瞳さん(3-3)
西部七海さん(3-6)

編集後記

今年度は本誌に載せる行事、イベントがたくさん増えました。出来るだけたくさんの情報を載せていけたらと思います。今後ともPTA活動に対しご理解とご協力をよろしくお願いします。